

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	人員配置状況上、外部研修への参加や内部研修の実施が計画的に行われておらず、十分な職員教育が進められていない。	定期的で継続的な職員教育の実施により、認知症ケアの質を向上させる	定期的に外部研修へ参加できるよう人員配置体制を整備する。また、研修効果を高めるため内部において水平展開を図っていく。	6ヶ月
2	13	グループホームにおける管理業務を担える人材の育成に取り組む必要がある。	職員が管理業務を担うことにより、更なる業務意欲を高める。	管理業務を明確にし、求められる知識やスキルを習得できる機会を設ける。また、一定の評価期間を設定し、着実に遂行できるよう指導する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。